2024年 災害危機管理研修のご案内

3日間の 集中講座

図上訓練が5年ぶりに復活します

就象

地方公共団体や国の防災担当者等

開催期間

2024年11月6日(水)~8日(金) の3日間

研修 場所 一般財団法人河川情報センター (東京都千代田区麹町1-3 ニッセイ半蔵門ビル)

募集 人員

先着30名

研修 参加費 50,000円 交通費、宿泊費、食費は含みません。 宿泊先は各自でご手配ください。

※研修参加費の納入方法等につきましては、受講申込後に ご連絡します。

申込

河川情報センターHP(以下URL)からお願いします。 申込締切:10月18日(金)まで

https://www.river.or.jp/koeki/kensyu/kiki2024 1.html



研修申込ページ

研修日程

- ・3日間で、①防災や災害対応などの専門家による講義、②ロールプレイング方式の 図上訓練、③図上訓練結果を踏まえた討論を行います。(詳細は裏面)
- ・1日目は午後からスタート、3日目は15時頃解散の予定です。

	9	:00	0 10:00 11:00			12:00		13] B:00	14:00		1	15:00		16:00		1	17:00		1	8:00		
11/6 (水) 1日目										受付	開講式				講義	₹(4⊐	マ)を	予定					
11/7 (木) 2日目			〔(1コマ) 子 予定		訓練事前説明・準備等〜図上訓練(実技:4時間30分)〜振り返り・講評 を予定																		
11/8 (金) 3日目		講義(3コマ)、災害時の想定行動についての討論 を予定 閉講式 解散																					

FRIC)

一般財団法人河川情報センター

【お問合せ】危機管理業務部 担当:岸本、本多、久保山、本村(お問合せのみ お申込は上記からお願いします) 住所:〒102-8474 東京都千代田区麹町1丁目3番地(二ッセイ半蔵門ビル)

E-mail: kiki-kenshu@river.or.jp TEL: 03-3239-8447

研修風景





研修内容

■ 防災や災害対応などの専門家による講義

講義内容(予定)	講師(講義順)						
水防行政の最近の取組状況	国土交通省水管理·国土保全局河川環境課水防企画室長						
過去の水害における教訓	久留米市 総務部 防災対策担当部長						
災害時における自衛隊の役割 や災害派遣活動	陸上自衛隊第1師団						
災害危機管理と訓練	静岡大学 防災総合センター 特任教授 岩田孝仁氏						
避難情報の枠組みと防災行政 における最近の動き	内閣府政策統括官(防災担当)付 参事官(調查·企画担当)付企画官						
災害報道と広報対応	日本放送協会 報道局 災害・気象センター						
マイ・タイムラインの取組と作成	(一財) 河川情報センター 流域情報事業部長						

■ ロールプレイング方式の図上訓練

ロールプレイング方式による災害危機管理訓練を実際に体験します。

想定シナリオは、洪水による被害が予想される自治体の災害対策本部の要員として、 情報を収集・分析し、被害を予測し、住民に避難を呼びかける等の対処を実施する場面 を予定しています。



【想定場面】

- ①河川の増水による被害の予測分析
- ②河川管理者との情報共有
- ③水防活動の実施
- ④住民に対する避難指示等の検討・発令
- ⑤避難指示等の広報周知、避難所の開設・運営
- 6要配盧者対応
- ⑦広報活動(特にマスコミへの対応) 等

【訓練の特徴】

- ① 実際の災害時に近い状況の中で、自分自身の判断が求められます。
- ② 平常時とは大きく異なる災害時の判断基準や優先順位を実践的に体験します。
- ③ 押し寄せる情報から、「今、何をなすべきか」を判断し実行することが必要となります。
- ④シナリオはダイナミックに変化し、判断を誤ると状況は悪い方向に展開します。

図上訓練結果を踏まえた討論

図上訓練を振り返り、災害対策本部の要員 としてどのように行動すべきだったのか、 これまでの経験・知識なども踏まえ、全員 で討論・発表を行い、レベルアップを図り ます。



●当研修は公益社団法人土木学会認定CPDプログラムの認定を予定しています。